※ 令和４年度以降入学生用

学校番号	201

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　古典探究」（数研出版）						
副教材等	「四訂版　共通テスト対策　国語マーク完答 22」（尚文出版） 「総合版　共通テスト　国語過去問題」（尚文出版） 「新訂版　正しく読み・解くための　力をつける古典　ステップ 25」（数研出版） 「九訂版　読解をたいせつにする体系古典文法」（数研出版） 「必携～句法と語彙を一緒に学ぶ～新明説漢文」（尚文出版） 「三訂版　わかる・読める・解ける Key&Point 古文単語 330」（いいずな書店） 「読んで見て聞いて覚える 古文攻略マストアイテム 76」（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古典の基本事項の定着を目指してこれまで２年間学んできました。これからはその力をもとに次の２つの力を身につけましょう。
・初見の文章において、これまでに学習した文法事項を頼りに、自分の力で読解する。
・テキストや辞書を活用して、文章理解に必要なさらなる知識を身につける。
文章をただ漫然と読むのではなく、これまで学習した知識を組み合わせ、論理的に読解できるようになることを目指します。そのためには、まずは初見の文章に対して主体的に読んで問題に取り組み、その後に必ず復習をして知識を定着させることが大切です。
たくさんの文章を読解して演習することで、実践力・解答力をつけていきましょう。

2　学習の到達目標

・古典の学習を通して、古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする。
・日本文化の根底を成す古典としての古文・漢文を読み解く能力を養うとともに、作品の中に描かれている当時の価値観を理解する。
・共通テストや大学個別試験に対応できる解答力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉の特徴やきまり、古典文法・漢文句法・古文常識・文学史・語彙など、伝統的な古典作品に親しむための知識を身につけている。また、文章の意味は文脈の中で形成されることを理解し、身につけた知識・技能を用いて、古典の文章を適切に解釈している。	伝統的な古典作品を題材とする複数のテキストについて、習得した知識や読解力を駆使しつつ、的確に内容を読み取ることができる。また、他者の意見を踏まえることで、自分の考えをさらに深め、発展させている。かつ、自分の意見や感想を、目的、意図に応じた形でまとめ、文章で適切に表現できている。	伝統的な古典作品に関心を持ち、積極的に学習に取り組むことで、国語全般への探究心を深めている。また、他者と協働し、自分の考えを深め、的確な言葉を用い表現することで、言葉のもつ価値への認識を深め、さらに高次な言語活動への取り組みに対し、意欲を高めている。

※ 令和４年度以降入学生用

先に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古文の文章を読解しながら、本文中にある和歌の解釈や和歌の効果について考察する。 ［教材］ 【説話】【物語】【日記文学】 【紀行】【評論】	a:古文を読むために必要な文語のきまりや、和歌解釈のきまりについて、理解を深めている。 b[読]:筆者の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について理解を深めている。 c:学習内容について深く考察し、話し合いに積極的に参加している。	定期考査 小テスト	定期考査 振り返りシート	課題
	漢文の文章を読解し、論理的に展開を読み取る。 ［教材］ 【史伝】【思想】【詩話】 【随筆】	a:漢文を読むために必要な句形のきまりや文章の展開について理解を深めている。 b[読]:漢文の文章を多面的・多角的な視点から読解することを通して、自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:学習内容について深く考察し、話し合いに積極的に参加している。	定期考査 小テスト	定期考査 振り返りシート	課題
2学期	人物それぞれの描かれ方の違いや筆者の見解などから古文を読解し、主題を理解する ［教材］ 【随筆】【歴史物語】 【近世随筆】【擬古物語】	a:敬語について正しく理解し、敬語表現を登場人物の把握や人物関係の的確な理解に活用できる。 b[読]:物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を理解している。 c:一語の解釈の違いで、発言全体の真意がどう変わるか詳細に考察し、話し合いに積極的に参加している。	定期考査 小テスト	定期考査 振り返りシート	課題
	漢文の歴史物語を読解し、登場人物それぞれの描かれ方の違いから、主題を理解する ［教材］ 【伝奇】【史伝】【日本漢文】 【随筆】【評論】	a:漢文を読むために必要な句形のきまりや、複数の登場人物が関わる文章の展開について理解を深めている。 b[読]:訓点に従った正しい訓読、白文での内容の読み取り、書き下し文の作成などが的確に行え、文章の内容を理解している。 c:本文から読みとった人物像を踏まえて、作中の行動の経緯・理由を粘り強く考察し、主体性をもって話し合いに参加している。	定期考査 小テスト	定期考査 振り返りシート	課題
2・3学期	副教材を用いて問題演習に取り組む。今まで学んだことを土台にして大学入試に対応した解答力を磨く。	a:文語・訓読のきまりを身につけている。時代背景や古典常識を踏まえて、文章の理解を深めている。 b[読]:筆者の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について理解を深めている。 c:学習内容について深く考察し、解答のポイントや根拠について話し合いに積極的に参加している。	定期考査 小テスト	定期考査 振り返りシート	課題

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※ 令和４年度以降入学生用

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　　）時間
・読むこと　…　（　７０　）時間